

あなたの**アイデア**をお寄せください！

デジタルプラットフォーム「**横浜市アイデアボックス**」の実証実験を行います！

横浜市では、市民の皆様の声を聴く新たな広聴ツールとしての可能性を検討するため、デジタルプラットフォーム「**横浜市アイデアボックス**」を**試行的に開設**します。
第1回として**ヨコハマeアンケートメンバーを対象に、「横浜市の広聴制度」をテーマとして意見を募集**します。

1 デジタルプラットフォームとは

デジタルプラットフォームとは、オンライン（インターネット）上で参加者が直接意見を投稿、交換、蓄積することが可能な市民参加型アイデア募集システムです。

今回の実証実験では、デジタル庁など(※)でも採用された「アイデアボックス 2.0」（提供：株式会社自動処理）を令和4年8月末までの無償貸与により使用します。

(※)「デジタル庁アイデアボックス」(<https://digital-agency.ideabox.cloud/>)、内閣府、福井県、千葉市など

横浜市アイデアボックスについて

トップページには

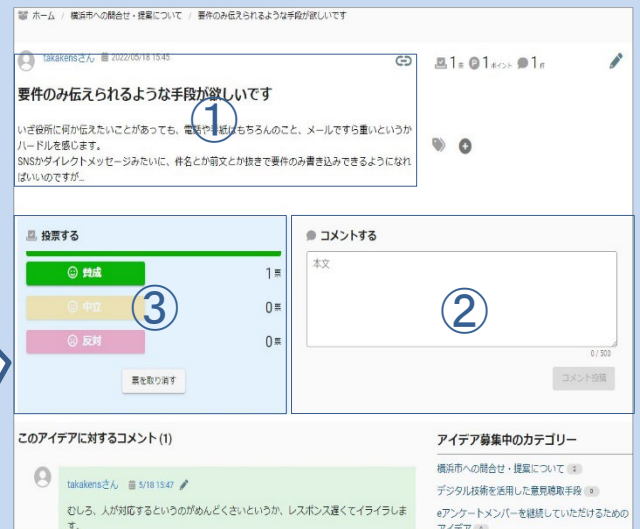
- ・皆様が投稿した**アイデア**
- ・**アイデアに対するコメント**

が一覧となっています。

また、意見募集テーマを分類するカテゴリーが配置されており、興味のあるテーマを簡単に絞り込むことができます。

アイデアボックスでは、ユーザー登録をした人がカテゴリーごとに分けられたアイデア募集に対して、**①アイデアを投稿**、**②アイデアにコメント**、**③アイデアに投票**することができます。

参加者が直接アイデアを投稿できるだけでなく、アイデアにコメントをしたり、賛否を投票したりすることにより、参加者同士でアイデアをブラッシュアップする好循環が行われることが期待できます。



2 第1回実証実験の参加対象

ヨコハマ e アンケートメンバー（約 4,200 名）

【参考】ヨコハマ e アンケートについて

横浜市内に在住・在勤・在学の 15 歳以上の登録いただいた方を対象に、インターネットで市政に関するアンケートに回答いただき、横浜市の事業の企画、効果の測定、改善に役立てています。

※令和 4 年度の新規メンバーの登録は終了しています。

3 アイデア募集期間

令和 4 年 6 月 6 日（月）～6 月 27 日（月）

4 アイデアを募集するテーマ

「横浜市の広聴制度」について、下記テーマを設定してアイデアを募集します。

- （1）横浜市への問合せ・提案について
- （2）デジタル技術を活用した意見聴取手段
- （3）e アンケートメンバー継続のアイデア
- （4）アイデアボックスへのご意見

5 対象者への周知方法

ヨコハマ e アンケートでご登録いただいている電子メールアドレス宛に、ログインサイトの情報をお送りします。また期間中は「ヨコハマ e アンケートメールマガジン」にて、意見募集を行っている旨のご案内を随時行います。

6 その他

- ・ 第 2 回目の実証実験につきまして、全ての市民の皆様を対象に、令和 4 年 7 月に実施予定です。テーマは市民意識調査等で市民の関心が高いテーマなどから設定する予定ですが、参加方法なども含め詳細が決まりましたら改めてお知らせします。
- ・ 今回の実証実験は、市民の皆様の声を聴く新たな広聴ツールとしての可能性を検討するために実施することから、お寄せいただいたアイデアについては、今後の参考とさせていただきます。

お問合せ先

市民局広聴相談課長

櫻井 智 Tel 045-671-2301